

先進的な 取り組みをする自治体等を訪問しました

総務 常任委員会

奈良県広域消防組合
奈良市消防局

消防広域化について

消防救急無線デジタル化の単独整備や将来の人口減少、財源不足の懸念から、広域化に踏み切った自治体では、機構改革等によって人員、人件費を増やすことなく消防力の強化が図れた。

一方、奈良市は生駒市とともに広域化から脱退、独自の試算でコスト増や人材流出の懸念があった。

小規模自治体では将来的な消防を維持する観点等、南海トラフ地



奈義町役場前

震の甚大な被害予測と浸水区域内の地域住民のことを思えば、広域化はメリットがあると思われる。

高知県は東西に長く、地域性等を考えると、広域化には慎重な議論が必要であり、丁寧な説明と情報発信が求められる。

岡山県奈義町

少子化対策について

首長の福祉や教育に対する強い思いが、さまざまな子育て支援策の充実となり、子どもをまんなかに据えたまちづくりが行われている。

る。

その成果の一例をあげると、出産前から高校卒業までの切れ目のない支援策が行き届き、2人目、3人目の出産につながること、合計特殊出生率が高くなっている。

また、高校や大学は町外に通う必要があり、卒業後に帰郷する若者が少ない状況や、公営住宅を増やしてもすぐ満室になることが課題との事であった。

本会議のライブ中継や録画をご覧ください

「香美市ホームページ」から「香美市議会」をお選びいただき、「インターネット議会中継(外部サイト)」をクリックすることでもご覧いただけます。

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kami/webView/rd/council_1.html



← 議会中継は
こちらから

次回の定例会議は、2月20日開会

一般質問は3月3日・4日・5日の予定です

教育厚生 常任委員会

京都府京丹後市 健康長寿の推進施策

百寿率^{*}が全国平均の3・2倍で、長寿のまちとして知られている。その要因には、昔からの伝統食による食生活があるとして「京丹後百寿人生のレシピ」を発行している。

今回の視察で、その京丹後市の百寿率が、全国平均の76・2に対し219・8（百寿者数110人）、香美市は223・0（同55人）と本市の方が高く、百寿者数、長寿命について全国に誇れることが改めて明らかになった。



笠岡市立吉田小学校

京丹後市の健康長寿の取り組みを参考に、本市の長所と今後の改善点が見えた。まちづくりにも生かせる視察となった。

^{*}百寿率＝人口10万人当たりの100歳以上人口の比率

岡山県笠岡市

チーム担任制

笠岡市立吉田小学校は、令和4年から教科担任制を導入し、多面的な対応と授業の質の向上につながった。それを踏まえて令和7年度からチーム担任制に

取り組んでいる。

以前は教育困難校で、学級崩壊もあった。また、他の先生に相談しにくい状況などがあり、学級担任の加重負担になっていた。

今は先生が情報を共有することによって、多面的な児童理解につながっている。そして児童はどの先生に相談してもいい環境ができている。

1人担任制では経験の少ない先生の負担が大きかったが、集団で担うことによって先生の育成にもつながっている。

産業建設 常任委員会

大阪府箕面市 遊休農地の解消

箕面市農業公社は、農地の遊休化を防止するとともに、市内で生産された農産物を学校給食でも積極的に取り入れていくため、平成25年4月に設立された。

市内農家の野菜を学校給食で買い上げ、納品量の調整や売り上げの支払いなどを請け負う事業と、担い手のいない農地を無償で借り上げ、学校給食用の野菜を生産する事業を手掛けている。

公社設立から10年経過したが、市内学校給



箕面市役所会議室

食での箕面産野菜の使用率は20%超。中学校給食においては30%を超えている。また、遊休農地は令和4年度にゼロとなり現在も維持しているとのこと。令和6年9月末時点で元常勤耕作員3人、元臨時耕作員5人が箕面市内で新規就農しており、地域の担い手の育成にも一役買っている。

大阪府大阪市

KITTE大阪内

アンテナショップ視察

SUPER LOC AL SHOP とさ

さ（高知県アンテナシ

ヨップ）は、開店から多くのお客さんが行きかうテナントビル内で県産品の魅力を発信している。土佐打ち刃物の展示スペースが設けられていたが、購入につながるアピールが不足していたのは残念であった。

JR大阪駅から直接通路でつながっており、買い物目当てではない人も、店舗や商品を目にしながらか過している。それに加えて、情報番組などで関心を持った人々が、手軽に寄れる場所としてのポテンシャルを感じた。